



# 炭素繊維応用技術研究会

主催：公益財団法人科学技術交流財団、協力：愛知工研協会

炭素繊維複合材料(CFRP)は、金属等の競合材料と比較して圧倒的な軽量化が実現できるため、自動車をはじめとする幅広い産業分野での需要が増加しています。CFRP技術は地域の中小ものづくり企業から大いに注目されています。

本年度の炭素繊維応用技術研究会は全3回の予定で開催します。新型コロナウイルス感染対策のため、オンライン開催とさせていただきます。ご参加をご検討ください。なお、研究会開催後、講師の了解が得られれば、オンデマンド配信を行います。

第2回：令和3年10月13日(水) 13:30~16:30

オンライン：Zoom (Webinar) を予定

オンデマンド配信：当日参加できなかった場合でも視聴可能

定員：90名 (※応募多数の場合は、締切日前に受付を終了させていただきます。)

## 《プログラム》

13:30~13:35 開会

13:35~14:45 「FRP 製造における最近のブレイドプリフォーム技術 (仮)」

講師 極東貿易株式会社 新素材部 部長 野極 昭彦 氏

ブレイド (braid) は「編組」、「組紐」等と和訳され、靴紐、衣類の紐等として目にする機会がある。本講演 FRP 製造におけるブレイドプリフォームにおいて、200 年以上前に米国で創業したブレイド製品製造会社 Atkins & Pearce Mfg. Co. から、1986 年に独立した A&P Technology 社の技術及び製品を紹介する。炭素繊維等の高性能繊維をブレイド製造に適用し、航空宇宙分野における CFRP 用プリフォームとしての実績と航空宇宙分野以外の最近の適用事例も紹介する。

14:45~15:00 休憩

15:00~15:50 「国産初となるオートマチック・ロボット・ファイバープレスメント (仮)」

講師 津田駒工業株式会社 コンポジット機械部 部長 西村 勲 氏

現在我が国は、CFRP の加工設備に関しては、欧米を中心とする海外勢に大きく水をあけられているが、我々は、少しでも国内の CFRP 産業に貢献できることを期待して、国産初となるロボット AFP を発表した。本講演では、開発したロボット AFP について、技術的側面からその特徴について紹介する。

15:50~16:10 「あいち産業科学技術総合センター三河繊維技術センターの  
繊維強化複合材料関連の研究事例および開放機器のご紹介」

講師 あいち産業科学技術総合センター三河繊維技術センター

主任研究員 原田 真 氏

16:10~16:30 講師へのコンタクト

講師との意見交換や技術相談などを進めたい方は、その内容と氏名、所属、メールアドレスをコンタクト用紙に記入してください。事務局がまとめて、講師にお渡しします。コンタクト用紙はメールに添付して事前に送付します。

◀ **今後の予定** ※講師の都合等により、今後の予定については変更となる場合があります。

**第3回 令和3年11月10日(水) 13:30~ オンライン及び会場(知の拠点あいち講習会室)**

I…株式会社羽生田鉄工所 取締役 羽生田 大陸 氏

「CFRPの最適設計と製造技術の動向(仮)」

II…株式会社クラレ 経営企画室 マーケティンググループ 主管 奥林 正輝 氏

「独自技術素材を用いた機能性複合材料開発の取り組みについて(仮)」

<b>申込方法</b>	下記申込書にご記入の上、10月6日(水)までにメール(chusyo@astf.or.jp)又はFAXにてお申込み下さい。科学技術交流財団HPからもお申込みいただけます。 <a href="http://www.astf.or.jp/astf/hukyu/bunya/R3k101.html">http://www.astf.or.jp/astf/hukyu/bunya/R3k101.html</a>
<b>参加費</b>	全3回分 5,000円(資料代) (研究交流クラブ会員・愛知工研協会会員の方は3,000円) ※第2回からご参加の方には、第1回の講演内容をオンデマンドで視聴いただけます。 ※ご参加いただけなかった場合も返金は致しません。
<b>お支払方法</b>	申込み受付後、支払い方法をお知らせします。



**参加方法**

<b>Webで参加</b>	Webでの参加方法、事前の接続テストについては締切後にメールでご案内いたします。 ※10月8日(金)の時点でメール未着の場合は、事務局にご連絡ください
<b>当日参加できない方</b>	開催後1週間以内にオンデマンド配信を開始します。 (次回研究会開催日前日の11月9日まで)

◎公共交通機関利用

地下鉄東山線藤が丘で  
東部丘陵線リニモに乗り換え  
「陶磁資料館南駅」下車すぐ

◎車利用

(施設内に無料駐車場あり)  
・名古屋瀬戸道路長久手ICから  
東へ約3Km  
・猿投グリーンロード八草ICから  
西へ約800m

お問い合わせ先：(公財)科学技術交流財団 業務部 担当:山岸/松田 0561-

**第2回 炭素繊維応用技術研究会 参加申込書 (FAX 0561-21-1651)**

ふりがな	
会社名	
所在地	〒
ふりがな	
所属・氏名	
連絡先	TEL FAX
	メールアドレス
参加方法	Web参加 会場参加 (←いずれかに○を付けてください)

※ご記入いただいた個人情報は、当財団からの各種連絡・情報提供のために利用させていただきます。